

第44回全国社会福祉法人経営者大会（福岡県福岡市）

第2分科会

GoogleとChatGPTを活用した簡易システムの構築

※GoogleグループのAIと言えば「Gemini」ですが、
本発表においては現時点でのAIシェアトップと言われている
「ChatGPT」を利用しています。



社会福祉法人

みなみ福祉会

MINAMI FUKUSHIKAI

村瀬将隆

Q

CHATGPTってどういふことに活用できる？

A

ChatGPTは、業務・教育・生活のさまざまな場面で活用できます。以下に分野別に具体例を紹介します。

① 業務での活用例

1. 文書作成の効率化

- 報告書・議事録のドラフト作成
- 案内文・お知らせの文面作成（例：検温ルール変更など）
- 申請書・契約書などの文面チェックや言い換え提案

2. 業務の自動化・改善

- Googleスプレッドシートの関数やApps Scriptの作成
- 定型業務のマクロ化（入力補助、通知送信など）
- ワークフローの可視化と改善提案

3. 情報収集・要約

- 法令・制度の要点要約（例：社会福祉法施行規則の整理）
- 専門用語の解説、比較表の作成
- 調べ物の初動整理（検索補助）



② 教育・研修での活用例

1. クイズ・問題集作成

- 四択形式の一问一答問題作成（例：社会福祉法人会計の練習問題）
- 研修用テキストの構成案作成
- 理解確認用のチェックテスト作成

2. 学習サポート

- 会計・労務・制度の解説を噛み砕いて説明
- 例題付きで考え方を示す
- 逆質問で理解度を確認してくれる

③ 生活・企画アイデアでの活用例

1. 文章表現・アイデア出し

- おたより・挨拶文・SNS投稿の原案
- 名称・キャッチコピーのアイデア出し
- ロゴやイラストのデザイン案作成（画像生成も可能）

2. イベント・行事の企画

- 子育て支援拠点や保育施設でのイベント案
- 防災訓練や季節行事の案内文・内容のブラッシュアップ
- 参加者へのアンケート案の作成



④ ChatGPT活用のポイント

ポイント	内容
💡 具体的に指示	「〇〇の案内文を敬語で〇月向けのイベント内容を子育て支援拠点向けに」と伝えと精度UP
💬 やりとりしながら調整	たたき台を出してもらい、何度も直せる
🔄 繰り返し利用しやすい	よく使う定型文やスクリプトを保存しておく

⑤

ご希望があれば、**「活用マニュアル」や「職員向け研修資料」**のたたき台もお作りできます。

どの分野での活用を考えておられますか？（業務効率化、研修、企画書作成など）それに応じて、より具体的に提案できます。

📄 🗨️ 📄 📄 📄 📄 📄 📄

今のところ、この会話は役に立っていますか？ 🗨️ 📄 ×

質問してみましょう

+ 🔍 ツール

🗨️ 📄

ChatGPT の回答は必ずしも正しいとは限りません。重要な情報は確認するようにしてください。

ChatGPT の回答は必ずしも正しいとは限りません。重要な情報は確認するようにしてください。

初回利用者名簿

【個人情報については、法令を遵守して適切に取り扱います。】

利用者名簿（初回受付用） 受付日 令和 年 月 日

ふりがな		電話番号	
保護者氏名			
住 所	〒		
ふりがな			
子ども氏名	男・女		男・女
生年月日	年 月 日（ 歳 か月）	年 月 日（ 歳 か月）	
ぶるぶをどこで知りましたか。	・行政機関 ・広報誌 ・口コミ ・チラシ ・Facebook ・通りすがり その他（記述）		
※施設側記入欄			

「初めて利用される方へ」を読み、注

相談内容を記入する用紙

【活動日報】 (氏名)

日付 (月 日 曜日)

利用者名	対話内容

令和 年 月 日 ()

症等にかかっていません

利用時間	利用人数

業 務 日 誌

日付	令和 年 月 日 (曜日)	開所時間	～	天候	～
勤務者					

利用者数

組	保護者	人
(新規 組)	子ども	人

相談・援助件数

	生活習慣	発育発達	生活環境
相談	件	件	件
援助	件	件	件

手作業による業務たち

③	項目① 項目② 項目③	初回 2回目以降	予約有 予約無	体温	度	度						
④	項目① 項目② 項目③	初回 2回目以降	予約有 予約無	体温	度	度			時 分～ 時 分	大人 子ども	人 人	
⑤	項目① 項目② 項目③	初回 2回目以降	予約有 予約無	体温	度	度			時 分～ 時 分	大人 子ども	人 人	
⑥	項目① 項目② 項目③	初回 2回目以降	予約有 予約無	体温	度	度			時 分～ 時 分	大人 子ども	人 人	
⑦	項目① 項目② 項目③	初回 2回目以降	予約有 予約無	体温	度	度			時 分～ 時 分	大人 子ども	人 人	
⑧	項目① 項目② 項目③	初回 2回目以降	予約有 予約無	体温	度	度			時 分～ 時 分	大人 子ども	人 人	
	項目① 項目② 項目③	初回 2回目以降	予約有 予約無	体温	度	度			時 分～ 時 分	大人 子ども	人 人	

2回目以降 利用者名簿

業務日誌・ 集計用

引継事項

確認事項

消灯	施錠	掃除	おもちゃ	記入者
ゴット ☐	キッチン ☐	:	点	
エアコン ☐	沐浴室 ☐	:	絵本	
照明器具 ☐	活動室 ☐	:		
パソコン ☐	事務所 ☐	:		
	玄関ホール ☐	:		

検印

「自動化手順」 について 質問してみる

当施設は子育て支援拠点を運営しています。
利用者は利用時ごとに『利用受付簿』へ手書きで記入しなければならず、初回利用時には『初回利用簿』にも詳細を記入します。
これらの記録は職員が手作業で集計し、パソコンに入力して来場者数などをまとめています。この一連の流れをGoogleの仕組みで自動化したいのですが、どうすればよいですか？

「当施設は子育て支援拠点を運営しています。
利用者は利用時に『利用受付簿』へ手書きで記入しなければならず、初回利用時には『初回利用簿』にも詳細を記入します。これらの記録は職員が手作業で集計し、パソコンに入力して来場者数などをまとめています。この一連の流れをGoogleの仕組みで自動化したいのですが、どうすればよいですか？」

素晴らしい取り組みですね。子育て支援拠点の利用記録をGoogleの仕組み（Googleフォーム、スプレッドシート、Apps Script など）で自動化することで、業務の効率化・集計作業の簡略化・データの蓄積と分析が実現できます。

以下に、ステップごとの導入手順とポイントをご提案します。

✓ 目指す姿（自動化イメージ）

作業内容	現在の方法	自動化後
利用受付	手書きで「利用受付簿」に記入	タブレットまたはスマホでGoogleフォームに入力
初回利用登録	手書きで「初回利用簿」に記入	別のGoogleフォームで詳細を登録
職員の集計	職員が手作業で記録を集計・パソコンに入力	自動的にスプレッドシートに記録、月別・日別に自動集計

🔧 導入ステップ

① Googleフォームの作成

- 1回目用フォーム（初回利用者）
 - 氏名、住所、電話番号、子どもの年齢など詳細情報を記入
- 2回目以降用フォーム（利用受付）
 - 氏名（もしくは登録番号）、来場日、来場者数、利用時間など

② Googleスプレッドシート連携

- Googleフォームで入力されたデータは自動的にスプレッドシートに保存されます

③ スプレッドシートで集計

- シートに以下のような集計を作成できます：
 - 日別・月別の来場者数
 - 初回利用者の件数
 - 年齢別の集計 など
- ピボットテーブル や QUERY関数 を活用

④ Apps Scriptによる自動処理（必要に応じて）

- 集計結果を自動で別シートに転記
- 定期的にPDFやメールで報告書を送信（必要であれば）

💡 補足アイデア

- QRコードで受付
利用受付フォームのURLをQRコード化 → 来場者がスマホで読み取り、入力。
- 入力補助
タブレット端末を設置して、職員が入力をサポートしてもOK。
- 初回かどうかの判断
入力された氏名や電話番号を検索し、スクリプトで「初回／再来」の自動判別も可能。

📄 実施に向けた具体例

ご希望があれば、以下のようなテンプレートも作成可能です：

1. 初回登録フォーム例（Googleフォーム）
2. 利用受付フォーム例（Googleフォーム）
3. 集計テンプレート（Googleスプレッドシート）
4. 集計自動化スクリプト例（Apps Script）

ご希望があれば、実際のテンプレートやフォーム作成もお手伝いします。

「フォームを2つに分けた方がいい？」「再来時の入力を簡素化したい」など、運用に合わせて柔軟に設計できますので、ぜひご相談ください。

📄 📄 📄 📄 📄 📄 📄

利用受付の自動化

備え付け書類の整備



自動

送信

初回利用者名簿

2回目以降 利用者名簿

データの中で、「初回」と「2回目以降」の利用者情報を別々のデータベースに区分して収集したい

分類書

自動振分

=COUNTIFS(\$A\$3:\$A\$398, ">=" & P1, \$A\$3:\$A\$398, "<=" & EOMONTH(P1, 0), \$H\$3:\$H\$398, "<>0")

日付	大人の数	子どもの数	2回目以降大人の数	2回目以降子どもの数	大人合計	子ども合計	親子組数	新規組数	新規人数(大)	新規人数(小)	年間集計
2025/03/01	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	78
2025/03/02	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	837
2025/03/03	1	1	15	16	16	17	16	1	1	1	872
2025/03/04	0	0	15	15	15	15	16	0	0	0	1709
2025/03/05	1	1	9	10	10	11	10	1	1	1	820
2025/03/06	0	0	17								77
2025/03/07	1	1	18								84
2025/03/08	0	0									78
2025/03/09	0	0									162
2025/03/10	1	1	15								13
2025/03/11	2	2	13								25
2025/03/12	1	1	25	30	26	31	26	1	1	1	11
2025/03/13	0	0	18	19	18	19	18	0	0	0	69
2025/03/14	0	0	9	10	9	10	9	0	0	0	
2025/03/15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2025/03/16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2025/03/17	1	1	23	25	24	26	24	1	1	1	
2025/03/18	0	0	16	17	16	17	16	0	0	0	
2025/03/19	1	1	12	13	13	14	12	1	1	1	
2025/03/20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2025/03/21	1	1	10	11	11	11	11	1	1	1	
2025/03/22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2025/03/23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2025/03/24	0	0	16	16	16	16	14	0	0	0	
2025/03/25	0	0	11	11	11	11	11	0	0	0	
2025/03/26	1	1	9	10	10	11	10	1	1	1	
2025/03/27	1	2	21	25	22	27	22	1	1	2	
2025/03/28	1	1	17	18	17	18	17	1	1	1	
2025/03/29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2025/03/30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2025/03/31	2	2	20	25	22	27	21	2	2	2	
2025/04/01	1	1	13	14	14	15	13	1	1	1	
2025/04/02	0	0	18	19	18	19	18	0	0	0	
2025/04/03	2	2	16	18	18	20	18	2	2	2	
2025/04/04	1	1	12	13	13	14	13	1	1	1	
2025/04/05	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2025/04/06	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2025/04/07	0	0	15	17	15	17	15	0	0	0	
2025/04/08	0	0	10	9	10	9	9	0	0	0	
2025/04/09	1	1	10	11	11	12	11	1	1	1	
2025/04/10	0	0	12	13	12	13	12	0	0	0	
2025/04/11	1	1	9	11	10	12	10	1	1	1	
2025/04/12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2025/04/13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

月間集計	2025/03	2025/04	2025/05	2025/06	2025/07	2025/08	2025/09	2025/10	2025/11	2025/12	2026/01	2026/02	2026/03	年間合計
開所日数	20	21	20	21	16									78
大人合計	233	180	237	187										837
子ども合計	249	182	251	190										872
延べ利用者数	482	362	488	377										1709
親子組数	229	172	235	184										820
新規組数	15	25	18	19										77

相次記録表	2025/03	2025/04	2025/05	2025/06	2025/07	2025/08	2025/09	2025/10	2025/11	2025/12	2026/01	2026/02	2026/03	年間合計
生活習慣	2	3	5	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	11
その他	17	17	13	23	16	0	0	0	0	0	0	0	0	69

令和6年度 累積数字	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開所日数	22	21	21	23	19	21	23	21	21	20	18	20	250
延べ利用者数	537	522	651	585	492	592	687	574	577	686	684	666	7253
延べ親子組数	245	240	301	279	228	283	323	268	265	320	320	309	3381
新規組数	12	19	17	11	7	20	15	23	8	12	20	15	179

【報告ファイル用】利用者数集計表	7月1日	7月2日	7月3日	7月4日	7月5日	7月6日	7月7日	7月8日	7月9日	7月10日	7月11日	7月12日	7月13日	7月14日	7月15日	7月16日	7月17日	7月18日	7月19日	7月20日	7月21日	7月22日	7月23日	7月24日	7月25日	7月26日	7月27日	7月28日	7月29日	7月30日	7月31日	合計
大人	17	12	10	16				8	20	7	9	16			9	15	8	8	13			9	13									187
子ども	16	12	10	15				8	19	7	9	15			9	15	7	8	12			9	13									190
親子組数	2	1	1	1				1	3		1	1			2	1	1	2			1	1										184
新規組数																																19

7月	7月1日	7月2日	7月3日	7月4日	7月5日	7月6日	7月7日	7月8日	7月9日	7月10日	7月11日	7月12日	7月13日	7月14日	7月15日	7月16日	7月17日	7月18日	7月19日	7月20日	7月21日	7月22日	7月23日	7月24日	7月25日	7月26日	7月27日	7月28日	7月29日	7月30日	7月31日	合計
生活習慣 (相談)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
発達・発達 (相談)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
生活環境 (相談)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
その他 (相談)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16
生活習慣 (記録表)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
発達・発達 (記録表)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

特定の月における開所日をカウントしてほしい

この関数って、どういう出力をする関数？

=IF(COLUMNS(\$P33:AT33) <= DAY(EOMONTH(DATE(YEAR(TODAY()), \$O\$33, 1), 0)), DATE(YEAR(TODAY()), \$O\$33, COLUMNS(\$P33:AT33)), "")

この関数は、「月の日数に応じて日付を出力する」ためのものです。具体的には、1行にカレンダーの日付を並べて表示する目的でよく使われます。

出力例：

• \$O\$33 に 2 (=2月) が入っていて、2025年2月は28日までである場合：

P33	Q33	R33	...	AM33	
2/1	2/2	2/3	...	2/27	2/28

• 29列目以降 (3月1日以降のような列) は空白になります。

★ 用途：

このような関数は、「横方向のカレンダー作成 (ガントチャート、シフト表など)」に使われます。1行目に日付を並べておいて、下の行で予定や勤務を入力するなどの形で。

逆引き

「6」と入力したら6/1～6/30まで自動で表示されるようにしてほしい。
「7」と入力したら、7/1～7/31まで自動で表示されるようにしてほしい。

=IF(COLUMNS(\$P33:AT33) <= DAY(EOMONTH(DATE(YEAR(TODAY()), \$O\$33, 1), 0)), DATE(YEAR(TODAY()), \$O\$33, COLUMNS(\$P33:AT33)), "")

相談内容を記入する用紙の電子化、データベース化

行政が整備を求める書類（データ）として保存

=IF(K28="", {}, FILTER(A30:H1000, ARRAYFORMULA(IFERROR(SEARCH(\$K\$28, A30:A1000), 0)) + ARRAYFORMULA(IFERROR(SEARCH(\$K\$28, B30:B1000), 0)) + ARRAYFORMULA(IFERROR(SEARCH(\$K\$28, C30:C1000), 0)) + ARRAYFORMULA(IFERROR(SEARCH(\$K\$28, D30:D1000), 0)) + ARRAYFORMULA(IFERROR(SEARCH(\$K\$28, E30:E1000), 0)) + ARRAYFORMULA(IFERROR(SEARCH(\$K\$28, F30:F1000), 0)) + ARRAYFORMULA(IFERROR(SEARCH(\$K\$28, G30:G1000), 0)) + ARRAYFORMULA(IFERROR(SEARCH(\$K\$28, H30:H1000), 0)) + ARRAYFORMULA(IFERROR(SEARCH(\$K\$28, I30:I1000), 0)) > 0))

日付	ID (求職者検索などからコピー)	名前 (保護者)	名前 (子ども)	相談分類	具体的な相談分類	相談内容 (セル内での改行は「ALT+ENTER」)	助言指導の内容・経過・提案・連携など	記入者
2025/07/15								
2025/07/15								

・入力欄と蓄積欄で分けたい
・入力したものを蓄積欄に転記したい
・転記したら入力欄は空欄にしたい

相談内容を入力する欄

転記

相談内容が蓄積される欄

検索用セル

日付 ID 名前 (保護者)

#REF!

蓄積された内容を検索表示する欄

A30からH1000までに記入されている内容の中から、G28に入力された値を含む行を抽出したい。

以下の内容で理解しています：

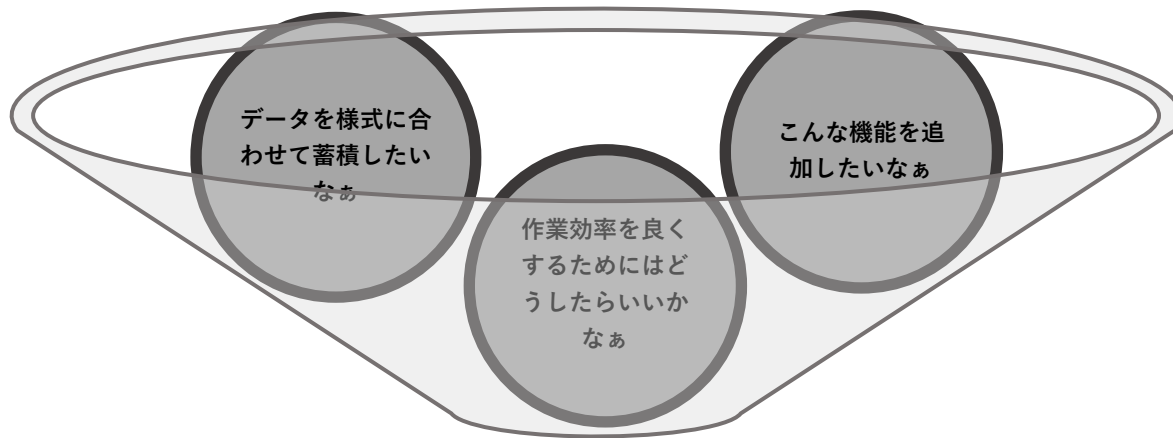
データの中から特定の用語を含む内容を検索して表示したい

抽出条件：A～H列のいずれかのセルにG28の値が含まれている行

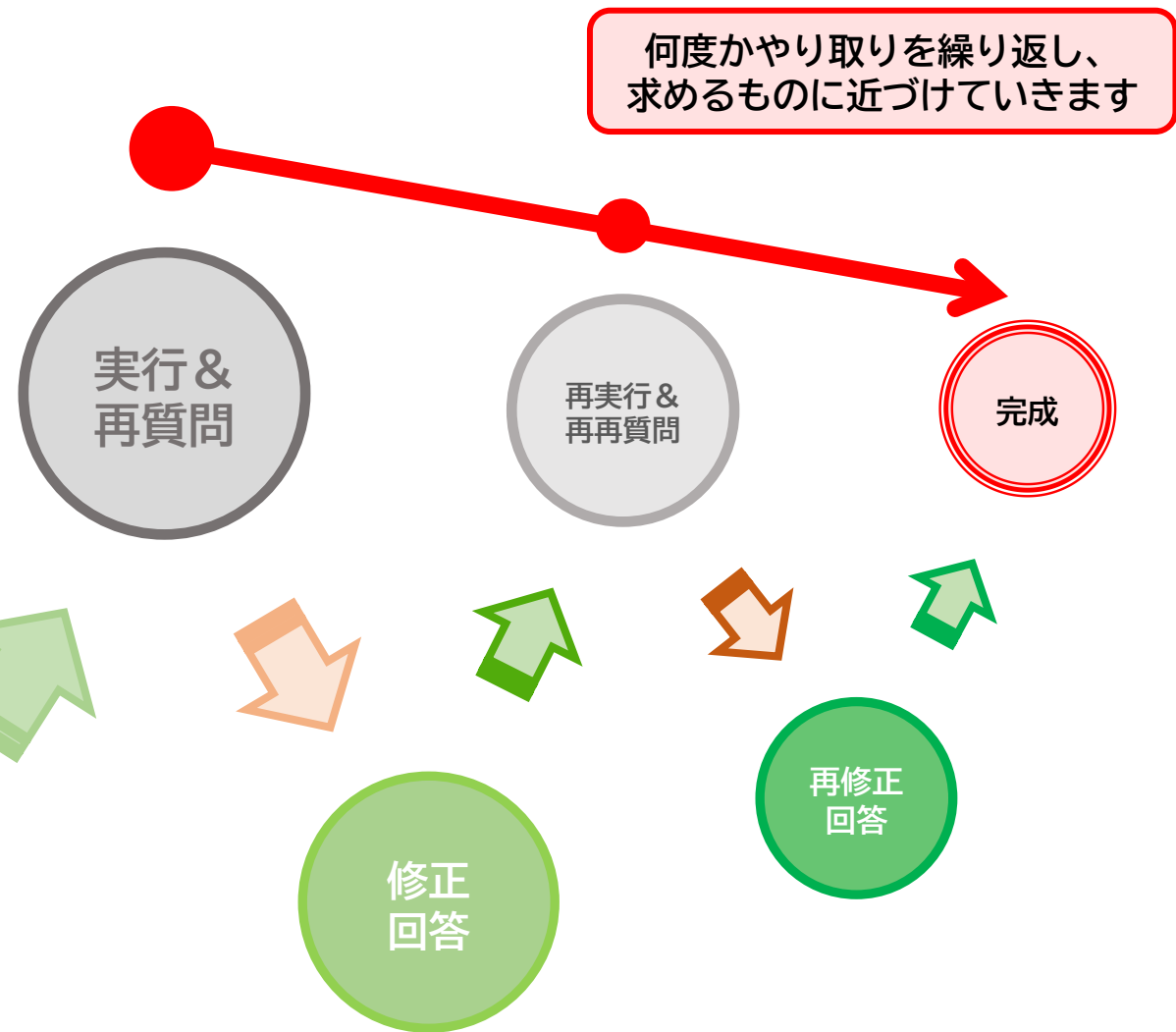
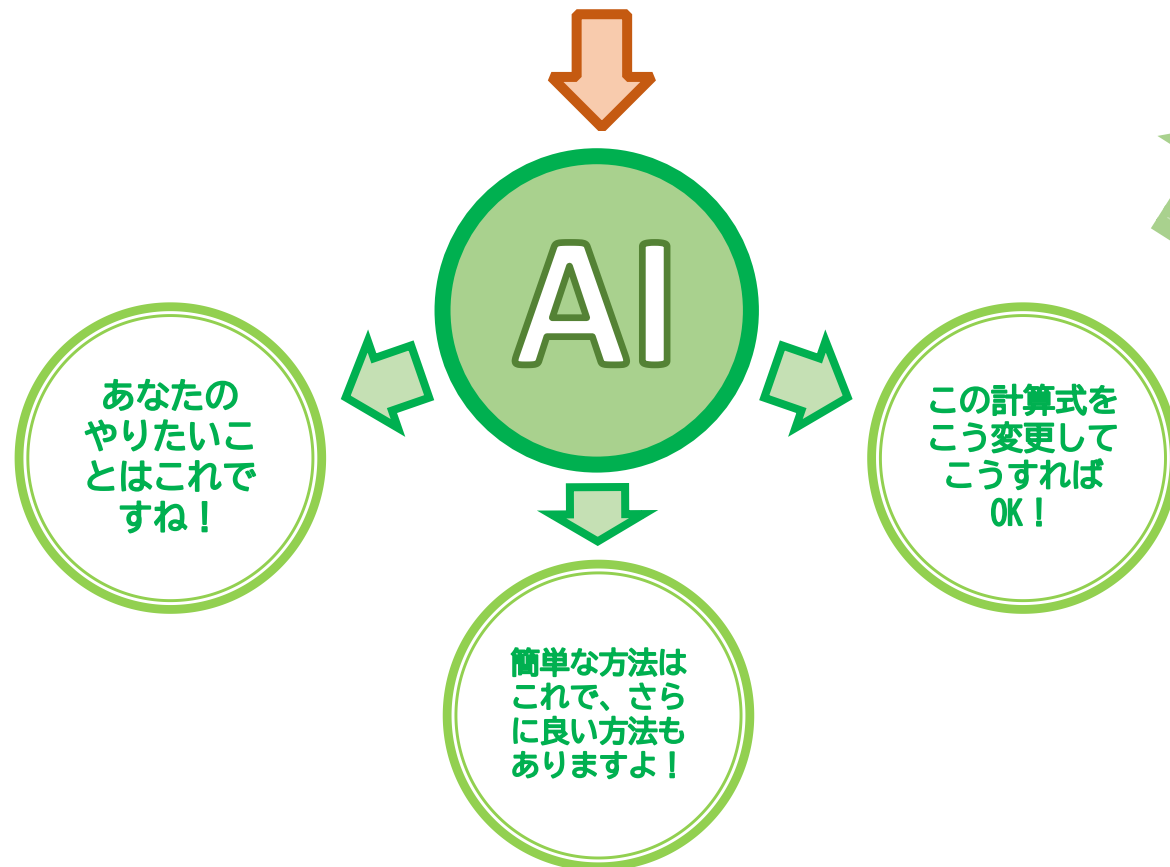
出力形式：FILTER関数などで該当行を抽出

該当する計算式：

```
excel
=IF(G28="", {}, FILTER(A30:H1000,
  ARRAYFORMULA(IFERROR(SEARCH(G28, A30:A1000), 0)) +
  ARRAYFORMULA(IFERROR(SEARCH(G28, B30:B1000), 0)) +
  ARRAYFORMULA(IFERROR(SEARCH(G28, C30:C1000), 0)) +
  ARRAYFORMULA(IFERROR(SEARCH(G28, D30:D1000), 0)) +
  ARRAYFORMULA(IFERROR(SEARCH(G28, E30:E1000), 0)) +
  ARRAYFORMULA(IFERROR(SEARCH(G28, F30:F1000), 0)) +
  ARRAYFORMULA(IFERROR(SEARCH(G28, G30:G1000), 0)) +
  ARRAYFORMULA(IFERROR(SEARCH(G28, H30:H1000), 0)) > 0))
```



やりたいことや完成形のイメージを文章で伝える



以上にて発表を終了いたします。